

# 「平成27年度中山間地域等

## 直接支払制度の

### 取組状況について

中山間地域等直接支払制度については、平地地域との生産条件格差に関する不利を補正するため、農用地面積に応じた交付金を交付し、担い手の育成等による農業生産の維持を通じて、耕作放棄の防止と農業の持つ多面的機能の維持・増進を図ろうとするものであります。

本事業については、第1期対策（平成12年度～平成16年度）、第2期対策（平成17年度～平成21年度）、第3期対策（平成22年度～平成26年度）を終え、平成27年度より『農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律』が施行されたことにより、法律に基づいて行なわれる恒久的な制度となりました。

現在、平成27年度から平成31年度までを計画期間として定めた第4期対策を

実施しております。集落内での協議によって定めた集落の将来像の実現に向け、自律的かつ継続的な農業生産活動や農地管理を図る取組が実施されております。

具体的には、草地の簡易的な更新の実施や取付道路の補改修、農道・営農用水の管理、乳質改善、牛舎等の消毒作業、農地周辺林地の枝払い、環境整備を目的とした集会所周辺への植樹や草刈等の活動が行われております。

本制度の実施につきましては、耕作放棄の防止、土地生産性の維持・向上、担い手の育成等により地域農業への効果は大きいものがありますので、今後も関係者及び関係機関各位の理解と協力を得ながら、事業の推進にあたりたいと考えております。

なお、平成27年度にお

る交付金の交付対象面積は6,150ha、協定参加農家数98戸、交付金総額は73,800千円となっております。集落別の事業概要につきましては、次の表のとおりとなっております。

#### ●交付金の内訳

|    |             |
|----|-------------|
|    | 73,800,988円 |
| 国費 | 36,900,494円 |
| 道費 | 18,450,246円 |
| 町費 | 18,450,248円 |

#### ●事業の概要

| 集落名 | 参加戸数(戸) | 対象面積(m <sup>2</sup> ) | 交付金額(円)    | 取組内容  |
|-----|---------|-----------------------|------------|---|
| 問寒別 | 40      | 23,718,439            | 28,462,126 | 簡易更新の実施、取付道路の補改修、農地・農道・営農用水管理、乳質改善、牛舎等消毒作業の実施、集会所周辺の環境整備  |
| 幌延東 | 24      | 12,600,320            | 15,120,384 | 簡易更新の実施、取付道路の補改修、農地・農道・営農用水管理、集会所周辺の環境整備  |
| 幌延西 | 34      | 25,182,065            | 30,218,478 | 簡易更新の実施、取付道路の補改修、農地・農道・営農用水管理、集会所周辺の環境整備、農地周辺林地の枝払い   |
| 計   | 98      | 61,500,824            | 73,800,988 | (98戸は重複参加のため、実数は97戸)<br>(幌延東集落：開進集落、上幌延集落、北進集落（3期対策）の3集落が合併)<br>(幌延西集落：幌延集落、下沼南集落、下沼北集落（3期対策）の3集落が合併) |

平成28年度

## 幌延町における電源三法交付金の使い道

- ①電源立地地域対策交付金…… 1億5,457万3千円
  - 町立診療所運営費…………… 8,000万0千円
  - 町立認定こども園等運営費…………… 2,000万0千円
  - 町保健センター運営費…………… 1,000万0千円
  - 北留萌消防組合幌延支署運営費…………… 4,457万3千円
- ②広報・調査等交付金…………… 1,260万0千円
  - エネルギー関連施設見学会事業等…………… 998万2千円
  - 深地層の研究等広報…………… 232万6千円
  - 資料収集業務等…………… 29万2千円

○原子力立地給付金事業の実施について  
電気料金の値上げや消費税増税等に対する生活支援の観点から、電源立地地域対策交付金の一部を給付金として交付します。(電灯契約口数×8,100円)

※電源立地地域対策交付金を町立診療所運営経費等に充当することにより、地域の活性化や福祉の充実を図っています。